

陸用鋼製ボイラー構造

正 誤 票

区分	位置	誤	正
本体	6.2.2	a) 皿形鏡板の場合 $r > 50 \text{ mm}$, $r \geq 3t$, …。ただし, l は 38 mm 以下とする。	a) 皿形鏡板の場合 $r > 50 \text{ mm}$, $r \geq 3t$, …。ただし, l は 38 mm を超える必要 はない。
		b) 半だ円体形鏡板の場合 $\frac{a}{b} \leq 3$, …。 ただし, l は 38 mm 以下とする。	b) 半だ円体形鏡板の場合 $\frac{a}{b} \leq 3$, …。 ただし, l は 38 mm を超える必要はな い。
		c) 平鏡板の場合 $r \geq 3t$, …。ただし, l は 38 mm 以下とする。	c) 平鏡板の場合 $r \geq 3t$, …。ただし, l は 38 mm を超える必要はない。

平成 20 年 5 月 1 日作成